平成２３年度 会務・事業計画

１ 会 務

１ 理　事　会‥‥ １回

２ 常任理事会‥‥ ８回

３ そ　の　他‥‥ 副理事長会、事務局会、各委員会、支部長会議等は必要に応じて開催する。

２ 事 業

１ 競技委員会

《重点施策》

ア、平成２３年度「中部日本６人制バレーボール総合男女選手権大会（国体リハーサル大会）を実施するに当たり、各支部・各連盟競技委員会の組織強化を図る。
イ、県内競技会の日程調整及び会場を確保し、円滑な運営を行う。
ウ、県内会場の施設・設備及び料金を調査し、会場確保に活用する。
エ、ＪＶＡ-ＭＲＳによる競技会参加申込みを推進する。
（各連盟の方針により書類申請も可とする）

《会議・研修等》

ア、平成２４年「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に向け、山口国体を視察
イ、東海連盟競技委員長会議への参加（５月・１２月）
ウ、全国競技委員長研修会への参加（３月）
エ、県内競技委員会の開催（３月末）

２ 審判委員会

《重点施策》

ア、審判判定基準の確立とゲーム運営の円滑化を図る。
ａ）全国６人制審判講習会及び全国９人制審判講習会へ参加して、改正されたルール及びその取り扱い、そして判定基準などを正確に理解するように努める。
ｂ）東海ブロックＡ級審判員研修会へ参加して、指導的立場のＡ級審判員の判定基準及び取り扱いの統一化を図る。
ｃ）県内・各地区・各種別審判伝達講習会を開催し、審判員に対し、競技規則及びその取り扱いに関する一層の理解と正確なルールの適用を求め、ゲームを円滑に運営できるように指導する。
イ、実働審判員の数を増やすとともに底辺の拡大を図る。
ａ）ＪＶＡ－Ａ級審判員資格取得審査講習会に参加する。
ｂ）ＪＶＡ－Ｂ・Ｃ級審判員資格取得審査講習会を実施する。
ｃ）ＧＶＡ－Ａ級・Ｂ級審判員資格取得講習会を実施する。
ｄ）若手審判員や女性審判員の人材を発掘し、育成に努める。
ｅ）各種別において、帯同審判員制度を確立して、新しい審判員の発掘・育成に努める。
ｆ）平成２４年ぎふ清流国体に向けて、本大会においての実働審判員を養成する。
ｇ）生涯スポーツ社会で活躍できる熟年層スタッフの活動機会を広げる。

ウ、審判技術向上のための研修に努める。
ａ）ＪＶＡ６人制Ａ級審判員強化事業及びＪＶＡレフェリースクール（Ｖスクール・９人制スクール）に参加して、トップレベルでの審判実践が行なえるような審判技術を習得する。
ｂ）全国大会・東海大会へ積極的に審判員を派遣する。
ｃ）全国上級判定員認定講習会に参加して、技術統計部の充実を図る。
ｄ）ぎふ清流国体に向けて、スコアラー・アシスタントスコアラー等の研修に努める。
エ、中堅審判員の指導力向上に努め、その育成を図る。
ａ）各種競技会において、コントローラーなど指導的役割を務められる人材の育成に努める。
ｂ）審判員指導者講習会を実施して、指導的立場の審判員の育成及び指導方法の統一化を図る。
オ、審判委員会の組織の充実を図り、審判員の把握に努める。
ａ）各種別委員会及び各地区委員会の充実を図る。
ｂ）各部会の充実を図り、審判委員会の運営の円滑化に努める。
カ、審判委員会の事業及び活動を広く伝え、審判活動の普及・発展に努める。
ａ）ホームページを通じて、審判委員会の事業や活動を広く伝える。
ｂ）ホームページを通じて、競技規則及び取り扱いを正確に伝える。
キ、審判員の地位向上と審判活動の環境向上に努める。

岐阜県審判委員会ホームページアドレス
http://www.gva.jp/

《事業計画》

ＪＶＡ・東海ブロック事業計画

No.	事　業　名	期　日	場 所	人 数
1	平成23年度全国９人制審判講習会	4/2～4/3	群馬(前橋市)	中止
2	平成23年度東海ブロックＡ級審判員研修会	5/7～5/8	愛知(豊田市)	10～12名
3	平成23年度全国ラインジャッジ・クリニック	５月	大　阪	1～2名
4	平成23年度全国ビーチバレー審判研修会	６月	未　定	1～2名
5	平成23年度９人制レフェリースクール(9人制ｽｸｰﾙ)	7月～9月	各　地	1名
6	平成23年度６人制レフェリースクール(Ｖｽｸｰﾙ)	6月・9月	※	1名
7	平成23年度ＪＶＡ-Ａ級審判資格取得審査講習会	８月	大　阪	1名
8	山口国体視察	10月	山 口	3～4名
9	全国障害者スポーツ大会「山口大会」視察	10月	山 口	2～3名
10	平成23年度ＪＶＡ６人制Ａ級審判員強化事業	12月	東 京	数名
11	平成23年度全国審判委員長研修会	H24.3月	東 京	1～2名
12	平成23年度全国６人制審判講習会	H24.3月	東 京	3～4名
13	平成23年度全国判定員指導員研修会	H24.3月	東 京	１名
14	東海連盟審判委員長会議	5月・12月	※	１～2名
15	全国・中部・東海大会への審判員の派遣	※	各 地	※

県内事業計画

No.	事　業　名	期　日	会　場
1	平成23年度岐阜県６・９人制審判伝達講習会	4/16	関市総合体育館
2	2011/12Ｖ・プレミアリーグ ラインジャッジ・技術統計員研修会	※	※
3	スコアラー・アシスタントスコアラー等の研修会	※	※
4	ＪＶＡ-Ｂ/ＪＶＡ-Ｃ級審判員資格取得審査講習会	※	※
5	ＧＶＡ-Ａ/ＧＶＡ-Ｂ級審判員資格取得審査講習会	数回	各　地
6	審判員指導者講習会（レフェリー・セミナー）	9～10月	※
7	平成23年度審判員総会	H24.2月	西濃地区
8	審判常任委員会・審判運営委員会	4～5回	各　地
9	県内大会への審判員の派遣	※	※

３ 指導普及委員会

《重点施策》
ア、バレーボール人口の拡大および競技者の普及の推進
イ、バレーボール指導者の養成
ウ、ぎふ清流国体に向けて指導者の育成に努める

《事業計画》
ア、スポーツ指導員養成講習会を開催する
イ、都道府県別指導者義務研修会を開催する
ウ、ソフトバレーボールの小学生への教材化研修会を開催する
エ、各支部、種別の指導普及委員との連携を図り、委員会の充実を図る

４ 事 務 局

《事 業》
ア、 『平成２３年度 バレーボール要覧』のＨＰへの掲載
イ、 大会結果のＨＰへの掲載
①大会結果の早期把握に努め、正確かつ迅速に結果を掲載する
②大会組合せについても、出来るだけ掲載出来るように努める
ウ、各種特別事業の企画・運営
①特別事業の実施は、早期に企画し実行委員会により運営する
②各支部での開催時には、全面的な協力体制を図る

《会 計》
ア、予算に基づき、円滑並びに適正に執行する
①会計の明朗化、迅速化、適正化に努める
②証拠書類の完備、振込等による支出、複数による調書の確認を行う
イ、積極的な広報活動及び広告等収入のアップを図る
①賛助会員の発掘に努める

《連絡調整》
ア、理事・常任理事会の召集
イ、各関係機関との連絡調整を図る
①関係機関の対応者の分担制を敷き、迅速な対応に努める
②各委員会との連絡を密にし、迅速な対応に努める
ウ、その他慶弔等に関する諸連絡
①慶弔に関する情報の早期入手、早期連絡を図る
②正確性、迅速化を図るため、メールを活用した連絡網並びに連絡方法の改善を図る

《重点施策》
ア、事務局体制の整備を図る
①各支部・種別の事務局長（総務委員長等）と事務局との連携を緊密にする
②各種県内大会・東海大会・全国大会の円滑な事務処理並びに会計処理に努める
イ、協会ホームページの充実について
①ホームページの内容を充実する

岐阜県バレーボール協会ホームページアドレス
http://www18.ocn.ne.jp/~gva-ko